



結核検診問診票を配付しました

結核健康診断は、記入していただいた問診票をもとに、結核の疑いがないかどうかを調べるものです。

結核検診問診票は、1年生はピンク、2～6年生は黄色のプリントです。「結核検診のお知らせ」というプリントも一緒に配付しましたので、必要事項をご記入の上、ご提出ください。



結核検診問診票の提出締切は4月18日(金)です。

色覚検査について

本日、2年生に色覚検査申込書を配付しました。検査を希望する場合は提出してください。

また、2年生以外のお子さんでも希望があれば検査を受けることができますので、担任または養護教諭(田中)へお知らせください。申込書は **4月18日(金)** までに提出してください。

4月21日(月)、24日(木)は内科検診です



4、5、6年生は21日(月)に、1、2、3年生とこだま学級は24日(木)に内科検診があります。内科検診では「栄養状態」「心雑音」「ぜん息」「貧血」「皮膚」「脊柱」等の状態を学校医さんに診ていただきます。また、運動器検診問診票で、気になるところに丸がついている児童は状態を診ていただきます。検査や治療が必要なお子さんには、後日お知らせします。

《準備しておきましょう》

○前日は、お風呂やシャワーに入ってから体をきれいにしておきましょう。

○長い髪はまとめておきましょう。

○服を着たまま順番を待ち、医師の前で養護教諭が服をめくります。大きめの服を着てきてください。ワンピースなどは避け、上下分かれた服にしてください。何枚も重ね着していると正しく診ることができません。検診会場ではできるだけ軽装にするようにしてください。

○女子の下着(ブラジャーなど)はつけたままで構いません。

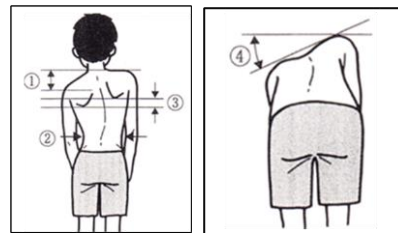


《練習しておきましょう》

○内科検診では、せき柱側わん症の早期発見のため、全員に前屈テストを行います。両足をそろえて（左右に開いていてもよい）、両方の手のひらを合わせて、まっすぐ前におしじをするように前屈します。

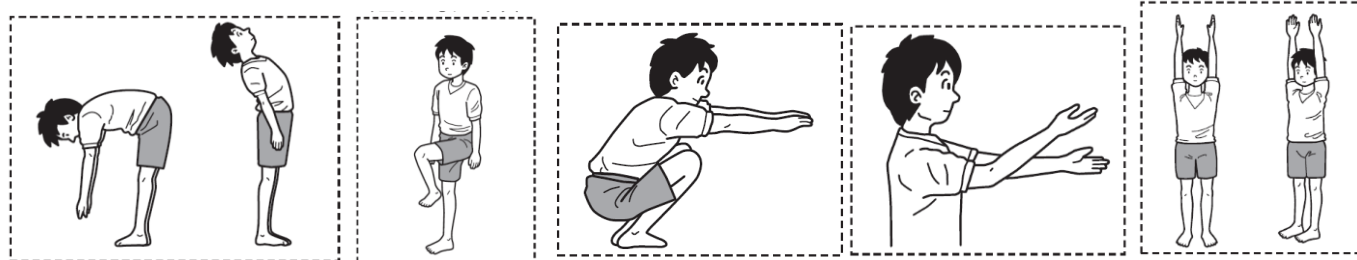
腰や背中の高さが左右で違っていないかを診ていただきます。

深く腰を曲げられるように練習しておきましょう。



○運動器検診問診票で、「気になることがある」に○を付けたお子さんは、内科検診のときに診ていただきます。

運動器検診問診票に記載された動きは、すぐにはできなくても、練習するとできるようになることがあります。内科検診までに練習しておきましょう。



独立行政法人日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」への加入について

本日、『独立行政法人日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」への加入について』というプリントを配付いたしました。

災害共済給付制度とは学校管理下でけがをして病院や整骨院で治療を受けた場合、日本スポーツ振興センターから治療にかかった医療費の一部が給付される制度です。札幌市では毎年この制度に全員加入していただいております。

掛け金は5月の学校諸費引き落とし日に自動引き落としになります。

**加入申込書は、4月18日(金)までに
提出してください。**



災害共済給付制度～申請から給付までの流れ～ ＜学校の管理下でけがをし、病院にかかった場合＞



- ① 給付金を請求するための書類をお渡ししますので、担任または養護教諭（田中）へご連絡ください。
※書類は月ごとに必要となりますので、翌月も治療を継続する場合は、お知らせください。
- ② 学校で書類をとりまとめて独立行政法人日本スポーツ振興センターへ請求をかけます。
- ③ 給付金が保護者の口座に直接支払われます。請求してから支払われるまでに2～3か月程がかかります。
※病院窓口での支払いは保護者の方をお願いすることになりますのでご承知おきください。
※子ども医療費助成制度などを利用し、初診料のみ支払った場合でも、治療にかかる点数が500点以上であれば対象になります。